

# 平成24年度 学校評価シート

学校名：和歌山県立串本古座高等学校串本校舎 校長：森本 清仁

目指す学校像	・生徒一人ひとりの能力を最大限に伸ばし、地域の教育、文化の拠点としての役割を果たすことができる信頼される学校。
育てたい生徒像	・自立した市民として豊かな個性と高い志を持ち、社会の担い手として活躍できる生徒。

本年度の重点目標 (学校の課題に即し、精選した上で、具体的かつ明確に記入する)	1 生徒の学力伸長をめざし指導方法の改善に取り組むとともに個別指導の充実を図る。
	2 生徒指導、進路指導を充実させ、系統的、計画的にキャリア教育を推進する。
	3 部活動、学校行事、体験学習、ボランティア活動等を通し自主活動の活性化を図る。
	4 防災教育の取り組み等を通して、地域との連携を強化することにより開かれた学校づくりを推進する。

達成度	A	十分に達成した (80%以上)
	B	概ね達成した (60%以上)
	C	あまり十分でない (40%以上)
	D	不十分である (40%未満)

学校評価の結果と改善の方策の公表の方法
育友会総会等を通じて保護者に結果を知らせるとともに、本校HPにおいても公表していく。

自己評価					年度評価 (3月1日現在)		
重点目標					評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善方策
番号	現状と課題	評価項目	具体的取組	評価指標			
1	生徒の学力幅が広く、生活面でも抱える課題が異なっているため、教職員全員が生徒一人ひとりの目標や課題について共通理解を努めるとともに、個に応じた効果的な指導を組織的、具体的に展開していくことが必要である。	①授業規律の確立。 ②教育活動全般について、生徒一人ひとりに応じた適切な指導の実施。 ③授業改善に向けた研究や取組。	・チャイム着席徹底のための指導。 ・基礎力診断テスト活用と分析会議(教務・学年・教科)の開催。 ・研究授業、公開授業等による「授業力」養成。	・遅刻、中抜け生徒の前年度の50%減。 ・基礎力診断テスト結果でB3以上50%以上。 ・必要な生徒への個別の支援計画等作成。 ・全教員1回以上研究授業及び授業見学の実施。 ・授業評価アンケートでの肯定90%以上。	授業規律はクラス、教科に差があり、遅刻、中抜けについても限られた生徒に目立っており、目標達成とは言い難い。 基礎力診断テストB3以上は31%であった。中位から上位層の学力伸長のために更なる取組が必要である。支援を必要とする生徒への共通理解が図られている。 全教員1回以上の研究授業、授業見学を行い組織的に授業改善の取組を行った。授業評価について約9割が分かりやすい授業を行っていると答えている。	B	・授業規律確立のため教職員、生徒がチャイム着席や教室等の環境整備のさらなる徹底を行う。 ・学力向上に向け、模試や基礎力診断テストの結果等を有効に活用し、各教科、学年がより連携し、学科やコースに応じた課題解決を図る必要がある。
2	生活指導面では、近年生徒は落ち着いてきているが、引き続き組織的な取組が必要である。 キャリア教育の視点に立ち、自らの将来を見据え、進路実現に向けて望ましい職業観・勤労観を育むための具体的な取組を展開しなければならない。	①家庭・地域・関係機関等との連携の下、組織的計画的な指導の実施。 ②特別指導、教育相談活動の効果的、適切な実施。 ③ガイダンス機能を重視した進路指導の実施。	・校門指導、全校集会、身だしなみ指導等の実施。 ・生徒理解のための連絡会議や現職教育等の実施。 ・論文指導体制の確立と模試の問題分析による授業への反映。 ・キャリアガイダンス、インターシップ等の実施。	・特別指導措置件数の前年度の50%減。 ・担任、教科担任連絡会議等の開催。 ・特別支援教育専門家による複数回の巡回指導。 ・センター試験平均(5教科総合)を超える割合70%以上。 ・国公立大進学10名以上。 ・就職内定率100%の達成。 ・2日間の就業体験の実施。	生徒特別指導件数は前年度に比べ約1割増加している。 生徒理解のための相談体制が確立されており、SCや特別支援の専門家等との連携が適切に図られている。 センター試験平均以上の割合が約5割であった。国公立大学合格者数は7名で昨年より上回っている。 就職内定率は100%達成。1年生全員が2日間の就業体験を実施した。	B	・生活指導面では関係機関等と組織的計画的に連携が図られ、校内においても様々な取組が行われているが、指導方法等について教職員間の共通理解が得られているとは言い難い。分掌、学年等との役割分担の明確化と全教職員で取り組む姿勢の確立が必要である。 ・進路指導面においても校内で様々な取組が実施されているが、より望ましいキャリア形成を図るため、3年間を通じた組織的計画的なガイダンス機能の充実を図り、出口指導に偏らないキャリア教育の充実を図る必要がある。
3	クラブへの加入率が高く、学校行事等や総合学習で、地域の特色を生かした体験活動等に取組んでいる。 生徒が集団の中で自律性や社会性、規範意識や判断力、人間関係形成能力等を身につけることができるような取組にまで発展させる。	①学校行事等において生徒の実態や地域の特色などを生かした活動の実施。 ②ボランティア活動、その他の体験活動の実施。 ③クラブ活動を通じて集団の中での人間力の向上。	・生徒主体の生徒会行事等の開催。 ・地域のボランティア行事や環境整備活動等への参加啓発。 ・総合的な学習の時間等を利用した体験学習、国際交流活動等の実施。 ・クラブ活動への参加奨励及び積極的な支援。	・行事について生徒評価での満足度70%以上。 ・全校生徒によるビーチクリーンボランティア等の実施。 ・国際交流活動やESDの機会を複数回以上設定。 ・全国大会出場、近畿大会出場、県大会上位入賞。	教職員の下、様々な学校行事が開催されており、約9割の生徒が満足していると答えている。 日程の都合でビーチクリーン活動は実施できなかった。裏山の避難路整備については昨年に続き実施した。 トルコやベルギーの青少年の受け入れや海外研修の体験発表を実施した。生徒会を中心に世界遺産シンボジウム等に参加した。 弓道部が全国大会決勝に進出し、陸上競技部が近畿大会出場を果たした。	A	・クラブ活動への加入率が伝統的に高く、生徒会も本年度防災活動を活動の柱に加えるなど活動が活発である。 ・課題として本年度は地域の様々なボランティア活動への積極的な参加の呼びかけが少なかった。 ・都市部の学校とは異なり、良い意味でも悪い意味でも、地域性が生徒の生活実態に直接反映している。保護者、地域と連携しながら、自立した社会性や規範意識を身につける機会をより多く設ける必要がある。
4	地域と連携し、防災教育をはじめとする教育活動に取り組むことにより開かれた学校づくりを推進する。 入学志願者増加に向けて、学校の教育活動や特色について広報活動に努める。	①地域、家庭、関係機関等と連携した取組。 ②学校の教育活動についての外部への広報活動。 ③校内の安全管理体制の充実強化。	・保護者、地域住民、関係機関等と連携した種々の取組の推進。 ・オープンスクール・中高進路連絡協議会等の開催。 ・防災訓練等を軸にした防災学習の推進。	・学校開放月間、文化祭、体育祭等の行事での外部機関との共同の取組数の前年度比増加。 ・高校入試での募集定員の充足。 ・防災学習・訓練の毎月実施。 ・串中、地域と連携した避難訓練等の実施。	学校行事等への保護者との連携した取組や参加は一部の育友会役員に限られており、地域や外部機関への働きかけも少なかった。 高校入試において出願者数が昨年とはほぼ同じで、募集定員が満たされていない。 防災訓練、学習を毎月実施した。串中との合同避難訓練の実施や生徒会も防災学習や活動に取り組んだ。	B	・教育活動全般において、保護者や地域との連携が弱体化している。育友会総会や開放月間を始めとする行事等のあり方を工夫する必要がある。また、本年度は中高進路連絡協議会を数年ぶりに開催したが、オープンスクール等の内容の見直しを図り、本校の教育活動をより効果的に広報し、入学志願者増に繋げる取組を行う。 ・防災教育については、内容は充実しつつある。今後地域との連携を含め、より生徒が主体的に取り組める内容の充実を図る。

学校関係者評価
平成25年 3月11日 実施
学校関係者からの意見・要望・評価等
<p>◎学習指導・進路指導等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業を参観させて頂き、諸先生方の様々なご指導、ご苦労がわかりました。</li> <li>・学力差のある中、先生方が非常に努力されています。</li> <li>・生徒数が多いクラスでは、机と机の間の通路に大きなかばんが置かれていたのが気になりました。置き場所を考えられた方がよいのでは。</li> <li>・こまめに『保健だより』を出して下さってうれしく思います。</li> </ul> <p>◎生活指導、特別活動、行事等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスによっては、派手に(化粧や髪型)なっている生徒もいますが、全体的に真面目に取り組んでいると思います。</li> <li>・一人ひとりがつらい思いをする生徒がないような学校であってほしいです。</li> <li>・授業参観、体育祭、文化祭、卒業式等、感無量でした。先生方の指導方針等を伺い、学生達との真剣な取組が十分に伝わってきました。</li> <li>・運動場の設備について、ナイターの照明器具が野球部側の半分しか設置されていないので、運動場全体を照らせるように増設していただきたいです。</li> </ul> <p>◎その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域的なこともふまえて、より一層特色をいろんな形でアピールしていただければと思います。</li> <li>・新聞、テレビ等、少し過剰報道とも思われるいじめ、体罰等指導される方は大変な時期にきていますが、将来の国を支える子ども達をよろしく願います。先生方もストレスを抱え込まないようにご自愛ください。</li> </ul>

